

# ConsoleDA UI インストールガイド

マニュアルはよく読み、大切に保管してください。  
製品を使用する前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。  
このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

## -目次-

<b>1 ConsoleDA UI インストールの前に</b> .....	<b>1</b>
1-1 注意事項.....	1
1-2 .NET Framework3.5 のインストール .....	1
<b>2 ConsoleDA UI のインストール</b> .....	<b>4</b>
<b>3 ConsoleDA UI のアンインストール</b> .....	<b>6</b>

### 重要なお知らせ(注意事項)

- 本書をよくお読みになってから、製品をご使用ください。
- 本書の内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書の内容の一部、または全てを無断で転載することを禁止します。

Copyright © Hitachi, Ltd. 2013 all rights reserved.

### 他社製品の登録商標および商標についてのお知らせ

- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、SQL Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- その他、会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

以下、説明用画面は全て Windows® XP 上で実行したときのイメージです。

# 1 ConsoleDA UI インストールの前に

## 1-1 注意事項

- 本セットアッププログラムは管理用サーバや管理用 PC にインストールしてください。
- セットアッププログラムでインストールされるプログラムは、下記以外での動作を保証していません。
  - Windows® 8.1 64bit
  - Windows® 8 64bit
  - Windows® 7 SP1 32bit, 64bit
  - Windows Vista® SP2 32bit
  - Windows® XP SP3 32bit
  - Windows Server® 2012
  - Windows Server® 2008 R2 SP1
  - Windows Server® 2008 SP2 32bit, 64bit
  - Windows Server® 2003 R2 SP2 32bit
  - Windows Server® 2003 SP2
- ConsoleDA UI のインストールを実行するには、インストールする PC・サーバの管理者権限を持つユーザーでログオンしてください。
- Windows® 7 および Windows Vista®環境にインストールまたはアンインストールする場合、「ユーザーアカウント制御」が表示されることがあります。「許可」または「続行」をクリックして、セットアップを続行してください。

## 1-2 .NET Framework3.5 のインストール

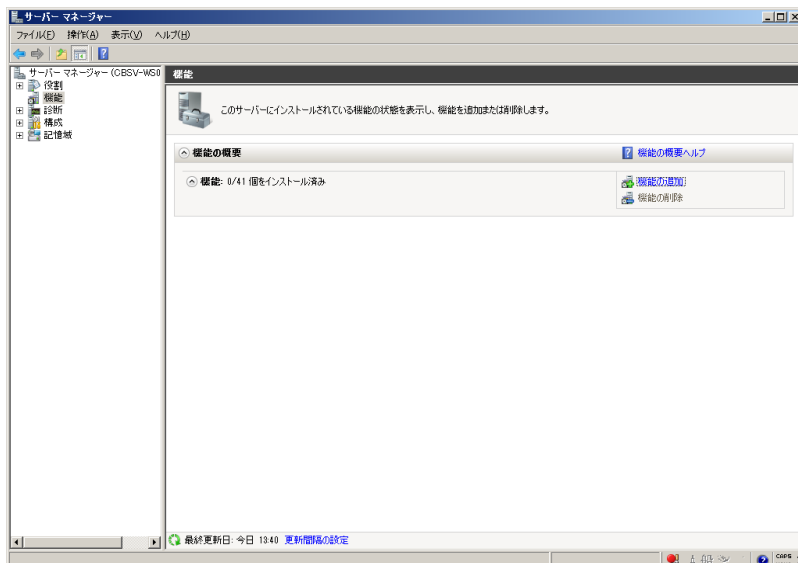
インストールする PC・サーバの環境によっては、下記要件のインストール画面が表示される場合があります。これらの画面が表示された場合は、「インストール」をクリックして要件のインストールを行ってください。



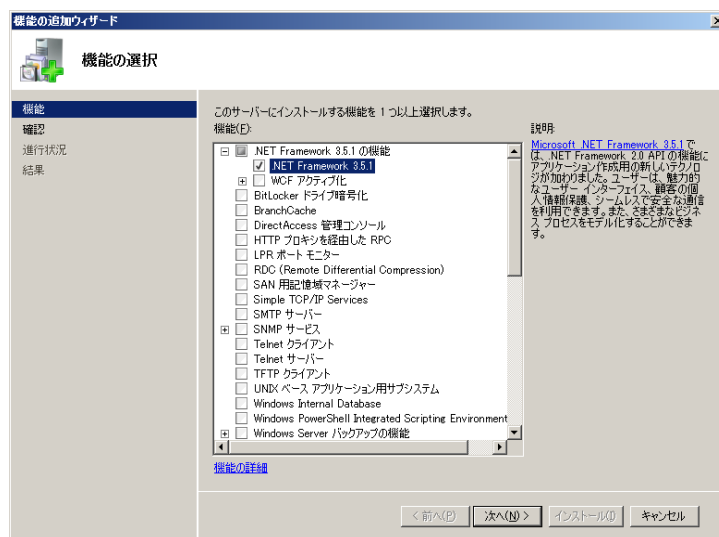
<Windows Server® 2008 SP2 または Windows Server® 2008 R2 SP1 の場合>

手動で .NET Framework 3.5 をインストールする必要があります。次の手順にしたがって .NET Framework 3.5 をインストールしてください。

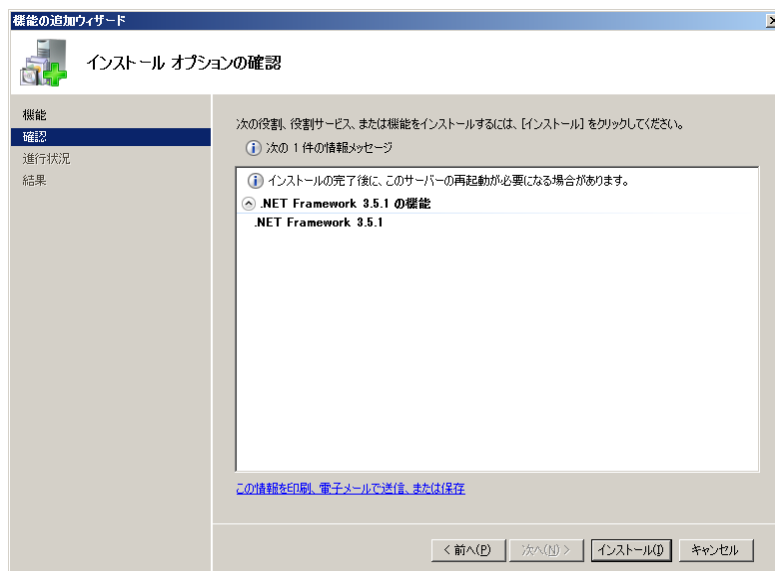
1. サーバーマネージャーを起動してください。
2. 左メニューから[機能]を選択し、右にある[機能の追加]を選択してください。



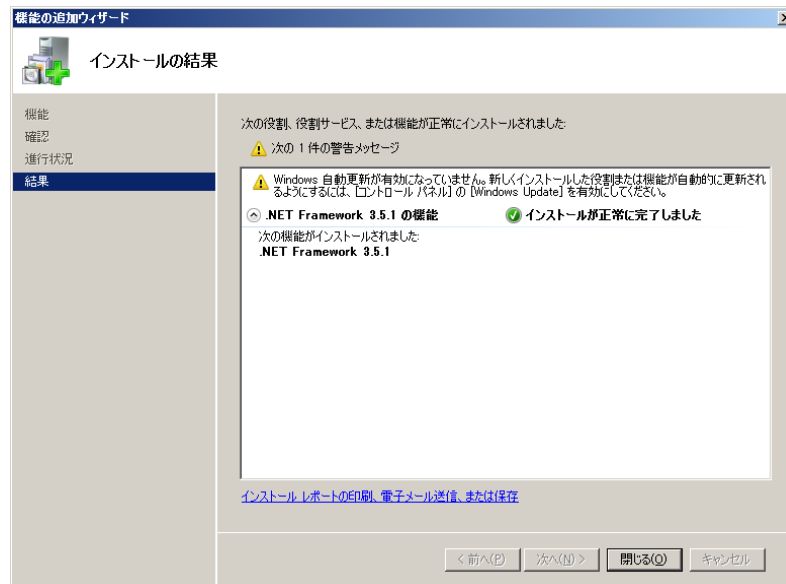
3. 画面最上の[.NET Framework 3.5.1 の機能]の[+]を選択し、「.NET Framework 3.5.1」のチェックボックスにチェックし、[次へ(N)]をクリックしてください。



4. 「インストール(I)」をクリックしてください。



5. 「閉じる(O)」をクリックすればインストール完了です。



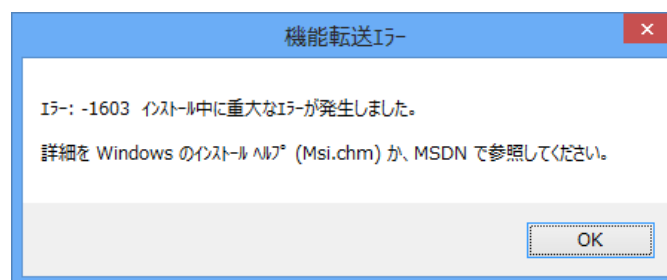
#### <Windows Server® 2012、Windows® 8、Windows® 8.1 の場合>

手動で .NET Framework 3.5 をインストールする必要があります。インターネットに接続されている場合は、コントロールパネルの「プログラムの機能」-「Windows の機能の有効化または無効化」で .NET Framework 3.5 を有効化してください。

インターネットに接続されていない場合は、OS インストールメディアや ISO イメージを用意していただく必要があります。OS インストールメディアや ISO イメージをマウントして、コマンドプロンプトより下記コマンドを実行してください。(マウント先のドライブによって「E:¥」の部分を変更してください。)

```
DISM.exe /online /enable-feature /featurename:NetFX3 /All /Source:E:¥sources¥sxs /LimitAccess
```

.NET Framework 3.5 をインストールせずにセットアップを実行しますと、下記のエラーが表示されます。



## 2 ConsoleDA UIのインストール

ConsoleDA UI は、ConsoleDA Manager と通信を行い、ConsoleDA Agent がインストールされているブレードの電源状態などの情報表示や、各種設定を行うユーザーインターフェースを提供します。

•ConsoleDA UI をインストールするには、次のように操作します。

1. Hitachi bd Link Version3 /CB または Hitachi bd Link Version3 /SV のインストールメディアの「Installer」フォルダーにある UISetup.exe を実行し、「次へ(N)>」をクリックしてください。



2. ConsoleDA UI をインストールするフォルダーを指定し、「次へ(N)>」をクリックしてください。



3. 「インストール(I)」をクリックし、インストールを開始してください。



4. 「InstallShield ウィザードを完了しました」が表示されたら、「完了(F)」をクリックしてセットアップを終了してください。



<b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ インストールを行ったPC・サーバでWindows® Firewallやセキュリティ製品が提供するFirewallを使用している場合は、ConsoleDA Managerの「受信ポート」(TCPポート)に接続できるよう、設定を調整してください。</li><li>・ 「Hitachi bd Link Version3 /SV」をご利用で、かつインストールを行ったPC・サーバでFirewallを使用している場合は、「ConsoleDA UI」と「VDC Viewer」をFirewallの例外プログラムに設定してください。この設定を行いませんと、ConsoleDA UIの「サーバステータス」機能とVDC Viewerの「現在の状態を表示」機能(リソースモニター機能)が動作しません。</li></ul>
-----------	---

### 3 ConsoleDA UIのアンインストール

・ConsoleDA UI をアンインストールするには、次のように操作します。

1. [コントロールパネル]-[プログラムの追加と削除]を開き、ConsoleDA Manager を選択して「削除」ボタンをクリックしてください。



2. 確認ダイアログが表示されたら「はい(Y)」をクリックして、ConsoleDA UI をアンインストールしてください。

